



平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 燦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 野呂 裕一
(コード番号 9628 東証第一部)
問合せ先 常務執行役員(IR 担当) 鈴江 敏一
(TEL 06-6226-0038)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当について、下記のとおり平成 30 年 6 月 26 日開催予定の第 89 期定時株主総会に付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 5 月 12 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	26 円 00 銭	24 円 00 銭	22 円 50 銭
配当総金額	146,025 千円	—	126,370 千円
効力発生日	平成 30 年 6 月 27 日	—	平成 29 年 6 月 28 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、剰余金の配当につきまして、連結業績および資金の状況、中長期的な成長投資のための内部留保の確保、ならびに財務の健全性等を総合的に勘案しながら、安定的な配当水準の向上を目指して実施することを基本方針としております。

現在、当社は中期経営計画（平成 28 年 4 月～平成 31 年 3 月）に沿って、継続的かつ安定的な成長の実現に取り組んでおります。当中期経営計画の 2 年目に当たる平成 30 年 3 月期は、本日、別途公表の「平成 30 年 3 月期 決算短信」のとおり、増収増益となりました。

つきましては、株主還元の充実を図るため、平成 30 年 3 月期の期末配当金を、直近の配当予想である 1 株当たり 24 円から 26 円に増配することといたしました。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
当期実績 (平成 30 年 3 月期)	24 円 00 銭	26 円 00 銭	50 円 00 銭
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	22 円 50 銭	22 円 50 銭	45 円 00 銭

以 上